

基礎作業学実習 2 にて革細工に取り組みました (2023.8)

2023年8月2日

「人は作業をすることで元気になれる」—日本作業療法士協会—

対象者が元気になるよう、作業療法士はいろいろな作業活動を利用します。

その作業活動として「革細工」を用いることがあります。

革細工で出来上がった品物や作品を見かけることは多いと思いますが、

実習で実際に作成するとその難しさや奥深さを実感できます。

革細工は、巧緻性やピンチ力の向上、上肢の力の調節、長時間の座位保持、集中力の向上、達成感の獲得などを目的として利用されます。



革を染めています (カードケース)



縁を切ってそろえています (カードケース)



刻印棒で模様をつけます (キーケース)



こちらは陶芸 5月22日にアップした陶芸作品の本焼きが終わりました